

■松木中学校区 C-2 【理想の暮らしとありたい姿】

第1回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

環境・自然

自然豊かという強みを生かしていきたい。豊かな自然・里山を守っていくことで、多世代がつながる場・きっかけになる。

豊かで質の高い自然環境の中のヒトとして暮らしたい

「生物多様性」という科学的観点から里山環境をとらえて、若い人たちが「昔のもの」としてではなく、「現在と未来に必要なもの」として意識してほしい

自然を守っていくのがあたり前になる

自慢に思える

里山の環境づくりは大変！！

ボランティアで整備を！

里山の環境を生物多様性としてとらえる

共働きがあたり前になりママだけを頼りにしないでほしい

親が病気になった時(子も病気)預けられたら安心

【子育て中の親】安心して頼れる場

お父さんとお母さんが2人で子どもを育てられる町

子育て

つながるきっかけ

道ばたにめずらしい植物がある

松木の自然検定??

自然の価値を知るきっかけがあるとよい！

教育

【定年退職した高齢男女】

学力向上のため、小中学生に英・数を指導できる組織・場所がある

部活を強制ではなく自主性(全員参加を止める)

【小中学校の先生】

プランクトンの顕微鏡観察や水生生物の見分け方の他、時代の要請で新しく現れる科学トピックの学習について専門家に相談できる

【小学生】

自由に遊べる場

植栽の剪定は自治会でやるしかない→不公平

自治会がつぶれそう

あまり困ってない

ニュータウン開発で入った人が9割

近居が多い

高齢者

いきいきと生きていくために、一人暮らしの高齢者が誰かとつながれるように、気軽に会える場があるといい。

年とってもよく暮らせる町

【1人暮らしの高齢者】誰かに会える場

シニア世代が多い

多世代がみえるまち

相手が見えないと支えあうのは難しい

多世代で交流できる機会を

つながりの見えるまち

良いことをした人にスポットが当たる！

多世代で支えあうまち

多様な人々がジェンダー社会的地位等にかかわらずそれぞれの個性をいかし互いを認め合い協力しあって活躍できる

1人1人が主役のまち

許容しあえるまち

ポジティブに！

つながりの見えるまち

多世代で支えあうためにはお互いのことを知らなければならない。相手が見えることで、困っている人に気づくことができ、適切な支援をすることができるようになる。

情報

困っている人がいなくても支援ができる

大学が多いので、学生のボランティアがいる

正しい情報=安心

今、悪い行い(犯罪)は警察で情報入手できる。将来、よい行い(善行)の情報収集機関があり、広く情報提供できる、入手、ひろめることかできる仕組みがある

若い世代も大切に！

キーワード

★八王子に科学博物館を！
自然を学び、多世代でつながる

★みえる、気づく、つながるまち松木

豊かな自然を舞台に。様々な世代が豊かに暮らせるために。多世代でつながるために。豊かな資源を活用する(蓮正寺、大栗川、長池公園…)

人とのつながり見えるようになれば、相互協力ができるようになる。人とのつながりを作れるような場の提供が大切である。